



# 学年だより

第10号

令和7年10月10日(金)  
金石中学校1年学年会

## ～学びが深まり、思い出に残った校外学習！～

9月24日(水)、「秋の校外学習」を晴天の下実施することができました。サイエンスヒルズこまつでは、マイナス200度の世界を体験したり、プラネタリウムで南極の星空に癒やされたりしました。こまつドームではリーダー会によるレクリエーション、『新聞リレー』と『風船リレー』で汗を流して競い合いました。リーダー会のみんなにとっては最後の大きな仕事になりましたが、責任を持って行い、みんなを盛り上げてくれました。出発式、解散式の司会や挨拶も立派でした。クラスや学年で交流を深め、また1つ思い出が増えました。大多数がルールをしっかりと守り、SDGsについてもさらに学習を深めることができました。

10月末には、小学校から来年入学する準備のため、6年生が体験にきます。早いもので皆さんが中学校体験をしてから1年が経とうとしています。授業や部活動の様子を中学生の先輩として伝えられるよう、みなさんには心身ともにさらなる成長を遂げてほしいと思います。

### ■校外学習ふりかえり ■

☆サイエンスヒルズこまつでは、まずプラネタリウムに入り、南極の寒さや星座のことについて知ることができました。なかでも南極に行った人が記念で星座を作っていると聞いて驚きました。実験では液体窒素を使い、マイナス196度の世界について知ることができました。花やボールは粉々になり、人間が入るとどうなるのか考えるだけでも怖いです。他にもこまつドームに行き、一緒に弁当を食べたり、リーダー会のレクリエーションをしたりして、さらにクラスの仲が深まったと思いました。(1組 中川 大成)

☆プラネタリウムで南極の星座を見てきれいだなと思いました。鑑賞マナーもだいたいは守れていたからいいと思いました。液体窒素の実験でドライフラワーにして触ってみたりできて、初めての体験で面白かったです。こまつドームでのレクリエーションもクラスで協力して楽しくすることができました。これからに活かせる校外学習になったと思います。(2組 宮嶋 悠羽)

☆サイエンスヒルズこまつの液体窒素を使った実験で、花びらが凍ったり、凍ったバナナでくぎを打つことができると分かったり、ゴムボールは凍らせると割れたり、スーパーボールは弾まなくなるなど、たくさんのことが分かって楽しかったです。プラネタリウムでは、行ったことのない南極のきれいな星空を見て、実際に行って景色や動物を見てみたいと思いました。こまつドームでのレクリエーションでは、新聞リレーと風船リレーのどちらも1位になって、とても嬉しかったです。今回の校外学習で、みんなとの絆が深まったと思います。(3組 清水 心桜)

☆マイナス200度の世界では、液体窒素についてしっかりと知ることができました。カーネーションを入れたらパキパキ割れたのでビックリしました。プラネタリウムでは南極の空について知ることができました。リーダー会のレクリエーションはすごく楽しくて、みんなで協力してできたと思います。今回の校外学習を通してSDGsについて知ることができたし、みんなとの仲も深まったと思うので良かったです。(4組 今井 春香)



サイエンスヒルズこまつ・実験の様子



昼食



こまつドームでのレクリエーション